

城北家保だより

令和6年1月号

家畜の衛生と防疫

(2024年1月10日発行)



〒861-0304 熊本県山鹿市鹿本町御宇田198-5

熊本県城北家畜保健衛生所

TEL 0968-46-2075 FAX 0968-46-3332

城北家保ホームページアドレス

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/jouhoku/>

城北家保メールアドレス

jouhokukaho@pref.kumamoto.lg.jp

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。昨年は当所事業に御理解と御協力をいただき、大変ありがとうございました。

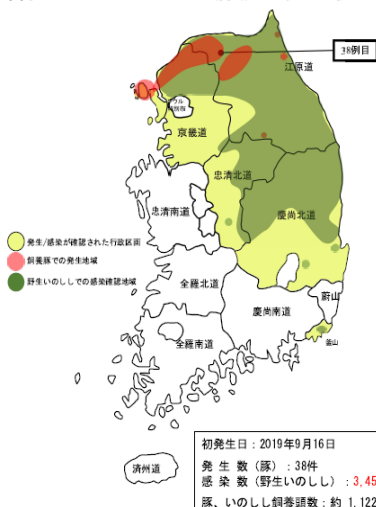
本年も職員一同、家畜防疫及び衛生対策に取り組んで参りますので、関係者皆様の御協力をお願いいたします。

韓国でのアフリカ豚熱発生について

【飼養豚での事例】

年次	発生日	発生地域
1	2019/9/16	高橋養豚所
2	2019/9/17	高橋養豚所
3	2019/9/20	高橋養豚所
4	2019/9/20	高橋養豚所
5	2019/9/24	仁川成徳以養豚所
6	2019/9/25	仁川成徳以養豚所
7	2019/9/25	仁川成徳以養豚所
8	2019/9/26	仁川成徳以養豚所
9	2019/9/26	仁川成徳以養豚所
10	2019/10/1	高橋養豚所
11	2019/10/3	高橋養豚所
12	2019/10/2	高橋養豚所
13	2019/10/2	高橋養豚所
14	2019/10/9	高橋養豚所
15	2020/10/6	江原養豚所
16	2020/10/6	江原養豚所
17	2021/9/4	江原養豚所
18	2021/9/7	江原養豚所
19	2021/9/15	江原養豚所
20	2021/9/26	江原養豚所
21	2021/10/5	江原養豚所
22	2022/2/26	江原養豚所
23	2022/9/18	江原養豚所
24	2022/9/18	江原養豚所
25	2022/9/18	江原養豚所
26	2022/9/26	高橋養豚所
27	2022/9/26	高橋養豚所
28	2022/10/5	高橋養豚所
29	2022/10/5	高橋養豚所
30	2022/10/11	高橋養豚所
31	2022/10/22	高橋養豚所
32	2022/10/21	江原養豚所
33	2022/10/26	高橋養豚所
34	2022/10/26	高橋養豚所
35	2022/10/26	高橋養豚所
36	2022/10/10	高橋養豚所
37	2022/7/18	江原養豚所
38	2022/9/26	江原養豚所

韓国におけるアフリカ豚熱の発生状況



2023年12月25日時点

【野生イノシシでの事例】(単位: 件)

道	市	件数
京畿道	龍仁市	100
	議政府市	416
	龍仁市	94
	龍仁市	52
	龍仁市	27
	龍仁市	222
	龍仁市	51
	龍仁市	158
	龍仁市	12
	龍仁市	245
江原道	江原市	39
	江原市	110
	江原市	63
	江原市	46
	江原市	178
	江原市	62
	江原市	94
	江原市	83
	江原市	19
	江原市	8
忠清南道	海美市	111
	海美市	81
	海美市	79
	海美市	32
	海美市	153
	海美市	39
	海美市	52
	海美市	64
	海美市	11
	海美市	30
慶尚北道	慶尚北道	27
	慶尚北道	31
	慶尚北道	41
	慶尚北道	32
	慶尚北道	37
	慶尚北道	41
	慶尚北道	32
	慶尚北道	37
	慶尚北道	37
	慶尚北道	37
合計	釜山広域市	3,498

12月14日に韓国の釜山で捕獲された野生イノシシから、アフリカ豚熱 (ASF) 陽性が確認されました。今回陽性が確認された釜山は、最も隣接する発生地点から100km以上離れており、その間の地点で過去1カ月に回収された野生イノシシではすべてでASF陰性だったことから、野生イノシシではなく、車両など人為的要因によって伝播された可能性が高いと推察されています。

韓国では猟犬・車両などによる伝播の可能性を含め追加の疫学調査を進めており、ウイルス拡散可能性まで考慮して発生地点に対する消毒と防疫措置を実施しており、半径10km以内の死体搜索と捕獲、防疫などを強化しているとの事です。

韓国への渡航の際には十分に注意し、ウイルスの持ち帰りが無いようにしましょう。

【ASF発生地域への不要不急の渡航の自粛をお願いします】

- 畜産関係者についてはASFの発生地域や非清浄地域への不要不急の渡航を自粛してください。
- やむを得ず渡航する場合には、農場への立入りや家畜との接触を避けるとともに、帰国時には衣服や靴の消毒等適切な防疫措置を行ってください。(帰国時に動物検疫所のカウンターに、お立ち寄りください。)
- ASFの発生国からの動物及びそれに由来する肉の輸入は原則として禁止されています。
- ASF発生国からの肉製品等の持込みは、携帯品や国際郵便物も含め堅く禁じられていますので、これらの国々を訪れた際には、十分に御注意ください。

鳥インフルエンザの発生状況と農場消毒について

今シーズンの鳥インフルエンザの発生状況は、家きんでは令和5年11月25日に国内で初めて佐賀県で発生し、1月5日には岐阜県での6例目の発生がみられています。また、野鳥ならびに環境検査では83例から鳥インフルエンザウイルスが確認されています。

さらに、現在韓国で発生している鳥インフルエンザの多くは、血清型がH5N6で日本のH5N1とは違っているため、今後も厳重な警戒が必要な状況です。

養鶏農家の皆様においては年末に消石灰の配付を行っています。

1月初旬に、農場での消石灰の散布状況を確認させていただき予定ですので、ご協力をお願いいたします。

トピックス:

鳥インフルエンザウイルスを運んでいるのはハエ?

年末に鳥インフルエンザウイルスを運んでいるのはハエの可能性があるとニュースがありました。

九州大大学院農学研究院の藤田龍介准教授(衛生昆虫学)らの研究チームが昨年12月、鳥インフルエンザが確認された鹿児島県出水市の約30カ所所で採取したオオクロバエ約650匹を分析。最も多かった地点では約15%のハエの消化器官から鳥インフルエンザウイルスを検出し、ハエが感染した野鳥のふんや死骸からウイルスを取り込み、媒介している可能性があることが分かったとの事です。

国内各地に生息するオオクロバエは体長1.5~2センチ。産卵期の冬場に栄養を求めて鳥のふんや動物の死骸にたかる。1日の移動距離は1~2キロで鶏舎周辺でもよく見られますが、普段は隠れているので人の目に付きにくいとの事です。

令和5年度 国内における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生状況

MAFF
農林水産省

O野鳥 22都道府県83事例				O家きん 5県5事例			
都道府県	発生日	種	血清型	都道府県	発生日	種	血清型
1 北海道	10/4	ハシブトガラス	HPAI H5N1	46 佐賀県	11/25	ハシブトガラス	HPAI H5N1
2 北海道	10/18	スズリ	HPAI H5N1	47 北海道	11/25	オオハシブト	HPAI H5N1
3 北海道	10/26	オオハシブト	HPAI H5N1	48 新潟県	11/28	コノハシブト	HPAI H5N1
4 宮城県	10/27	ハシブトガラス	HPAI H5N1	49 北海道	11/28	ハシブトガラス	HPAI H5N1
5 宮城県	10/28	オオカカ	HPAI H5N1	50 宮城県	11/30	オオカカ	HPAI H5N1
6 北海道	10/28	オオカカ	HPAI H5N1	51 岐阜県	11/18	カウガモ	HPAI H5N1
7 北海道	10/31	オオハシブト	HPAI H5N1	52 鹿児島県	12/4	環頸鵒	HPAI H5N1
8 鹿児島県	11/6	環頸鵒	HPAI H5N1	53 鹿児島県	12/7	マナヅル	HPAI H5N1
9 鹿児島県	11/11	オオカカ	HPAI H5N1	54 熊本県	12/1	セグロハシ	HPAI H5N1
10 鹿児島県	11/12	ヒドリガモ	HPAI H5N1	55 北海道	12/4	ハシブトガラス	HPAI H5N1
11 北海道	11/6	カシラサギ	HPAI H5N1	56 千葉県	12/5	鶺鴒	HPAI H5N1
12 岡山県	11/9	アヒ	HPAI H5N1	57 鹿児島県	12/2	鶺鴒	HPAI H5N1
13 北海道	11/6	ハシブト	HPAI H5N1	58 鹿児島県	12/10	オナヅル	HPAI H5N1
14 鹿児島県	11/8	ヒドリガモ	HPAI H5N1	59 北海道	12/11	ハシブトガラス	HPAI H5N1
15 北海道	11/10	マカヒ	HPAI H5N1	60 北海道	12/4	オオハシブト	HPAI H5N1
16 鹿児島県	11/13	環頸鵒	HPAI H5N1	61 佐賀県	12/6	ハシブト	HPAI H5N1
17 千葉県	11/14	鶺鴒	HPAI H5N1	62 北海道	12/7	マナヅル	HPAI H5N1
18 鹿児島県	11/6	環頸鵒	HPAI H5N1	63 鹿児島県	12/7	セグロハシ	HPAI H5N1
19 鹿児島県	11/19	ヒドリガモ	HPAI H5N1	64 鹿児島県	12/12	マナヅル	HPAI H5N1
20 北海道	11/11	オオハシブト	HPAI H5N1	65 鹿児島県	12/11	環頸鵒	HPAI H5N1
21 北海道	11/13	オオハシブト	HPAI H5N1	66 宮城県	12/12	鶺鴒	HPAI H5N1
22 北海道	11/14	カシラサギ	HPAI H5N1	67 北海道	12/11	ハシブトガラス	HPAI H5N1
23 北海道	11/15	カシラサギ	HPAI H5N1	68 新潟県	12/12	ヒドリガモ	HPAI H5N1
24 宮城県	11/16	オオハシブト	HPAI H5N1	69 北海道	12/12	オジロシ	HPAI H5N1
25 鹿児島県	11/20	環頸鵒	HPAI H5N1	70 北海道	12/18	マナヅル	HPAI H5N1
26 香川県	11/21	ヒドリガモ	HPAI H5N1	71 鹿児島県	12/18	オナヅル	HPAI H5N1
27 高知県	11/21	ハシブト	HPAI H5N1	72 鹿児島県	12/18	オナヅル	HPAI H5N1
28 北海道	11/24	ハシブト	HPAI H5N1	73 福岡県	12/16	ハマヅル	HPAI H5N1
29 鹿児島県	11/24	アヒ	HPAI H5N1	74 東京都	12/19	ハシブトガラス	HPAI H5N1
30 北海道	11/24	アヒ	HPAI H5N1	75 鹿児島県	12/19	環頸鵒	HPAI H5N1
31 北海道	11/19	オオハシブト	HPAI H5N1	76 鹿児島県	12/21	オナヅル	HPAI H5N1
32 北海道	11/19	オオハシブト	HPAI H5N1	77 大分県	12/13	ハシブト	HPAI H5N1
33 北海道	11/19	オオハシブト	HPAI H5N1	78 北海道	12/19	ハシブト	HPAI H5N1
34 北海道	11/20	オオハシブト	HPAI H5N1	79 北海道	12/20	ヒドリガモ	HPAI H5N1
35 富山県	11/21	ヒドリガモ	HPAI H5N1	80 鹿児島県	12/23	オナヅル	HPAI H5N1
36 北海道	11/21	オオハシブト	HPAI H5N1	81 鹿児島県	12/23	オナヅル	HPAI H5N1
37 北海道	11/22	ハシブト	HPAI H5N1	82 鹿児島県	12/25	環頸鵒	HPAI H5N1
38 宮城県	11/23	オオハシブト	HPAI H5N1	83 神奈川県	12/23	アヒ	HPAI H5N1
39 北海道	11/22	オオハシブト	HPAI H5N1				
40 北海道	11/24	オオハシブト	HPAI H5N1				
41 鹿児島県	11/27	環頸鵒	HPAI H5N1				
42 鹿児島県	11/28	オナヅル	HPAI H5N1				
43 北海道	11/26	カウガモ	HPAI H5N1				
44 東京都	11/28	スズリ	HPAI H5N1				
45 北海道	11/28	ハシブト	HPAI H5N1				

O家きん 5県5事例			
都道府県	発生日	種	血清型
1 佐賀県	11/25	ハシブト	HPAI H5N1
2 佐賀県	11/27	環頸鵒	H5N1
3 徳島県	11/30	環頸鵒	H5N1
4 鹿児島県	12/3	環頸鵒	H5N1
5 鹿児島県	1/1	環頸鵒	H5

O飼養鳥 2県2事例			
都道府県	発生日	種	血清型
1 岐阜県	11/23	カウガモ	HPAI H5N1
2 兵庫県	12/14	モモカサシ	HPAI H5

※ HPAI: 高病原性鳥インフルエンザ
LPAI: 低病原性鳥インフルエンザ

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	台湾	家きん (4)	11月~12月
		韓国	野鳥 (3)	12月1日~4日
	H5N6	韓国	肉用あひる (3)	12月13日~22日
		韓国	野鳥 (5)	12月4日~21日
		韓国	肉用あひる (5)	12月5日~18日
		韓国	肉用種鶏 (2)	12月6日
		韓国	採卵鶏 (12)	12月8日~19日
		韓国	種あひる	12月11日
		韓国	肉用あひる	12月3日
		韓国	野鳥	12月22日
韓国	肉用あひる	12月25日		
アフリカ豚熱		韓国	野生いのしし (84件)	12月
口蹄疫	O型	中国	豚	12月7日

令和6年(2024年)1月4日現在

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」です。畜舎の一斉消毒をしましょう！！